

田川市新中学校創設に関する
アンケート調査報告書
(保護者用アンケート)

平成30年12月

田川市教育委員会

1 調査の主旨

昨年9月に作成した「田川市新中学校創設基本計画（案）」（以下、「基本計画（案）」という。）について、その周知と理解を図るため、地域住民や保護者を対象に説明会や懇談会を実施してきた。

今回のアンケート調査は、今後、基本計画を策定するにあたり、住民や保護者の基本計画（案）に対する周知度及び理解度を図り、今後、基本計画を策定する上での参考とするためのものである。

2 調査期間

平成30年9月3日（月）～14日（金）（12日間）

※より多くの意見を反映するため、9月28日（金）までに届いたアンケートを集計対象としている

3 調査対象

中学校再編については、最も影響を受けるのが学校に通う子どもとその保護者であることから、今回のアンケート調査は、一般市民を対象にしたアンケートと、小中学校及び未就学児の保護者を対象としたアンケートに分けて実施することとした。

なお、本書では、保護者を対象としたアンケートについて、その調査結果を示す。

(1) 配布・回収数

ア 小・中学校の保護者

対象者：市立小・中学生の全保護者（世帯に1枚）

	今回	前回（※1）
配布数	2,465枚	2,607枚
回収数	1,775枚	1,098枚
回収率	72.01%	42.12%

イ 未就学児の保護者

対象者：未就学児がいる保護者（世帯に1枚）

※市立小・中学校に兄弟がいる世帯は除外

	今回	前回
配布数	1,085枚	1,224枚
回収数	360枚	265枚
回収率	33.18%	21.65%

[参考] 学校別配布・回収数

学校名	配布数	回収数	回収率
弓削田小学校	244	191	78.28%
後藤寺小学校	161	117	72.67%
大浦小学校	81	70	86.42%
大藪小学校	122	96	78.69%
田川小学校	104	64	61.54%
鎮西小学校	205	148	72.20%
伊田小学校	213	170	79.81%
金川小学校	196	152	77.55%
猪位金学園	165	111	67.27%
弓削田中学校	165	102	61.82%
後藤寺中学校	154	109	70.78%
田川中学校	118	82	69.49%
鎮西中学校	173	105	60.69%
伊田中学校	149	127	85.23%
金川中学校	137	83	60.58%
中央中学校	71	48	67.61%
個別送付(※2)	7	-	-
計	2,465	1,775	72.01%

[参考] 未就学児の世帯数

(市立小・中学校に兄弟がいる
世帯は除く)

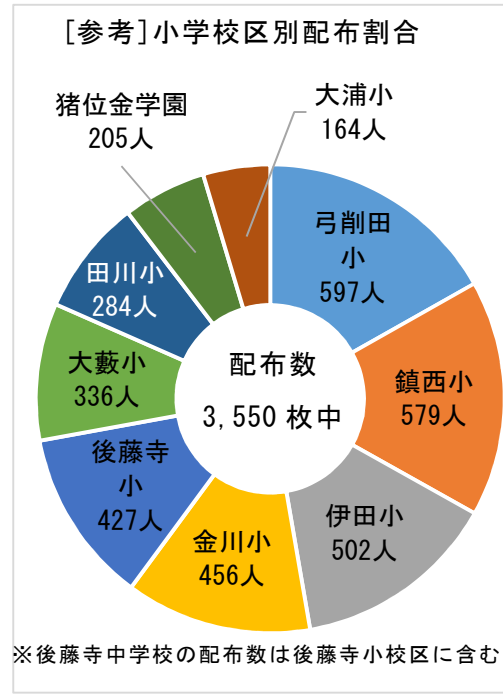
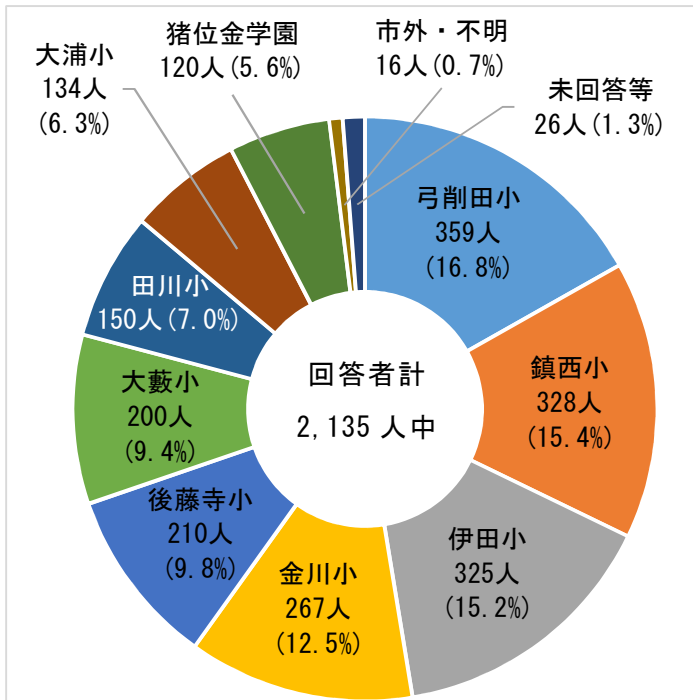
年齢区分	世帯数	割合(%)
0歳	37	3.41%
1歳	133	12.26%
2歳	186	17.14%
3歳	161	14.84%
4歳	200	18.43%
5歳	185	17.05%
6歳	183	16.87%
計	1,085	100.00%

※1・・・「田川市立中学校再編による新中学校設立に関するアンケート」(H26実施)

※2・・・学校を通じて配布できない対象者への個別送付

4 調査結果（保護者用アンケート）

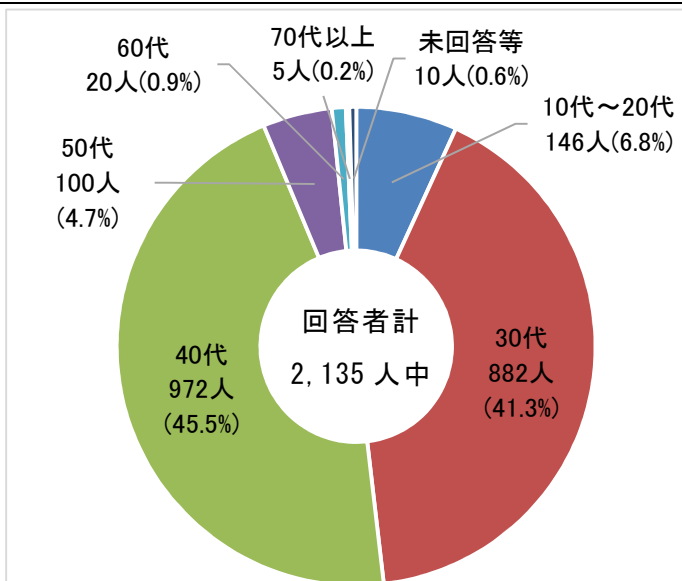
問1 あなたのお住まいは、どの小学校区にありますか。



※未回答等…未回答、無効な回答を含んだ数（以下、同様）

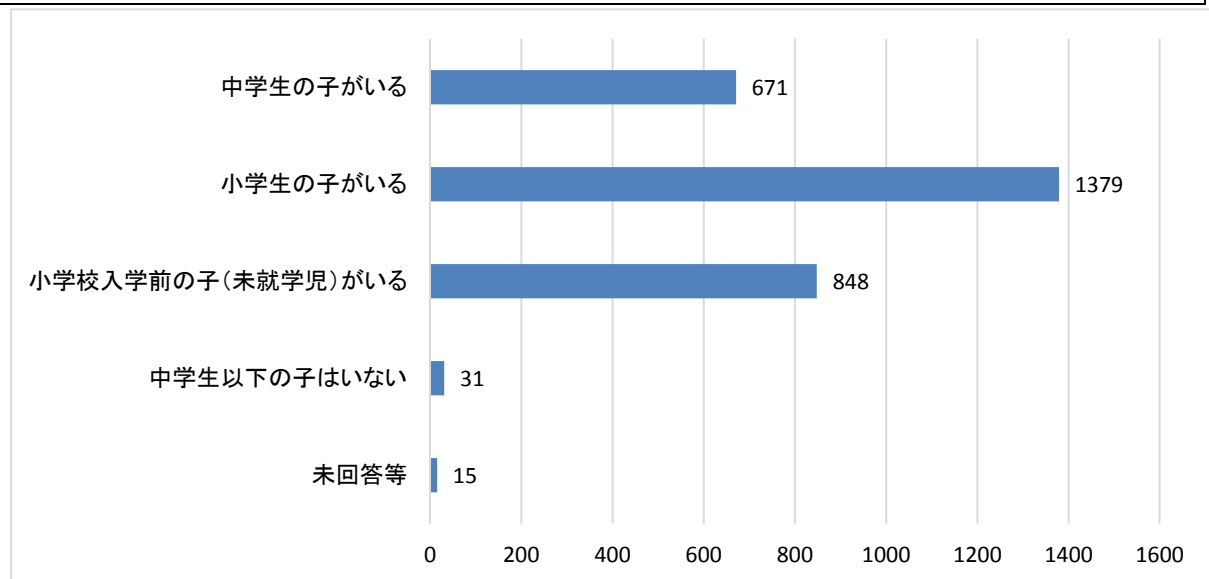
回答者の小学校区の割合は弓削田小、鎮西小、伊田小校区の順に多かった。また、回答者の小学校区割合と、配布時の小学校区別割合を比較すると、ほぼ等しい結果となった。

問2 あなたの年齢について教えてください。



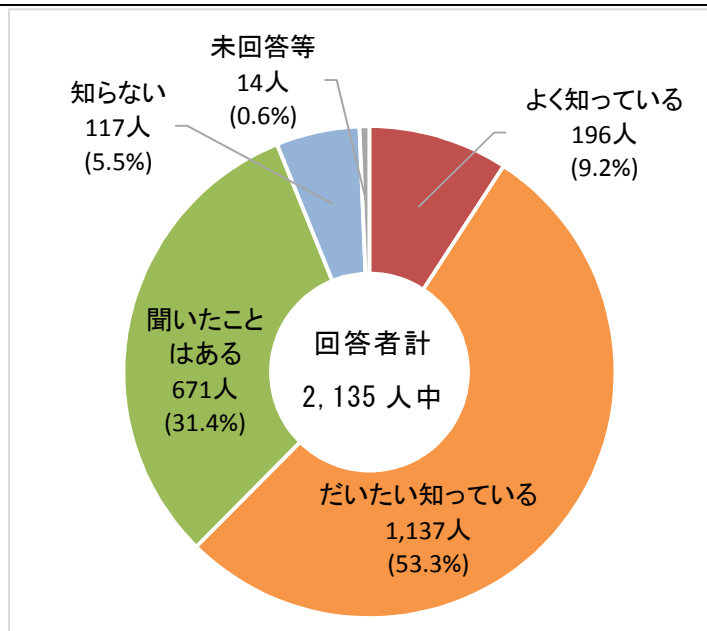
回答者の年代割合は、30代から40代が最も多く、全体の8割を占めた。ついで10代から20代が多く、比較的若い世代の回答が多いことが分かった。

問3 あなたには現在、中学生以下の子どもがいますか。(複数回答可)



「小学生の子がいる」と答えた人が最も多かった。ついで「小学校入学前の子(未就学児)がいる」、「中学生の子がいる」の順に多い結果となった。

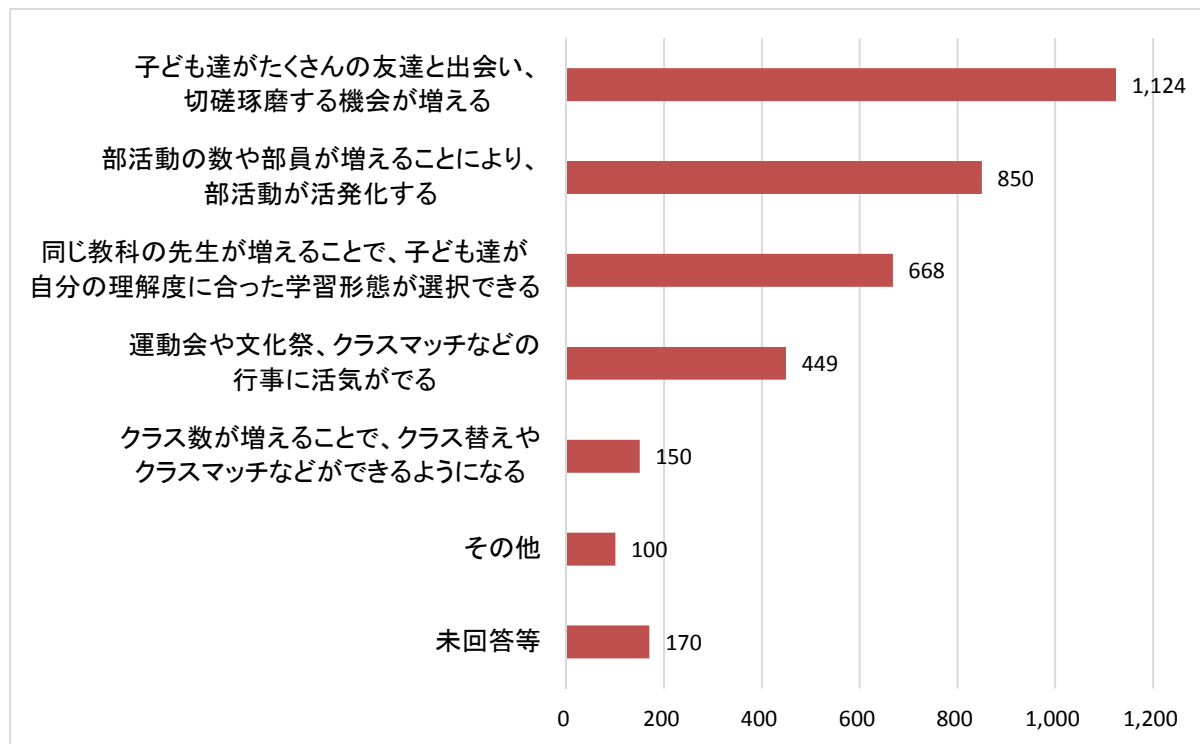
問4 市内の中学校を2校にする(猪位金学園を除く)ことについて、その内容をご存知ですか。



「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことはある」の割合をみると、全体の9割以上を占めており、中学校を再編することについて、一定の周知がなされていることが分かった。

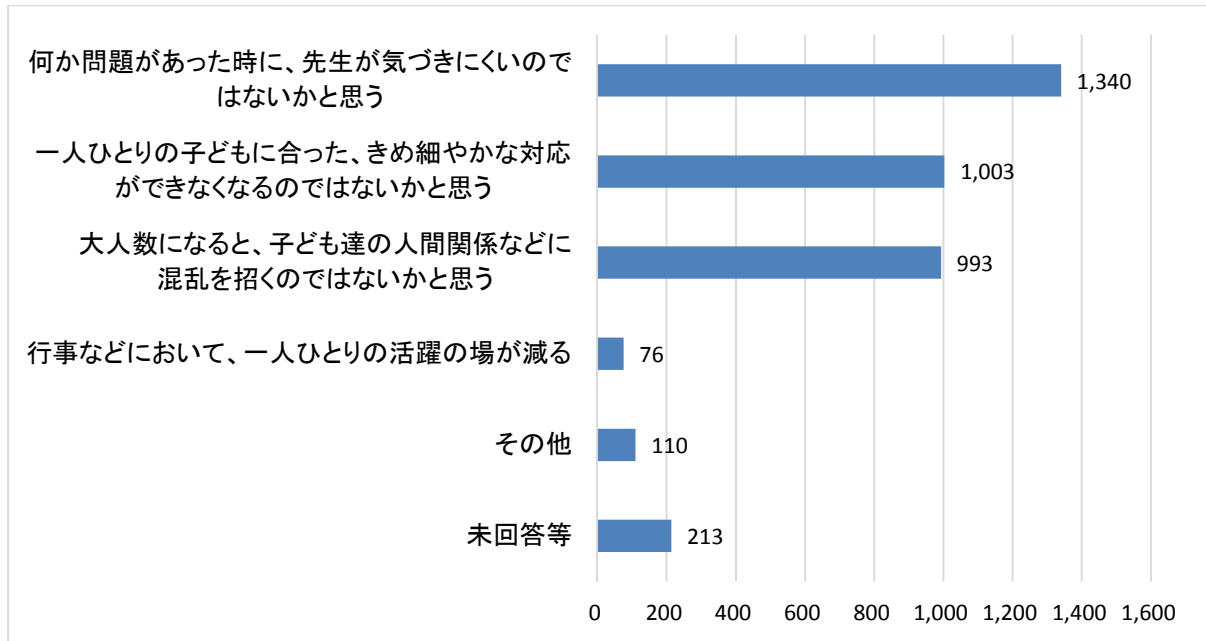
問5 市内の中学校を2校にすると、1校あたりの子どもの数と、1学年あたりのクラス数が増えます。子どもの数またはクラス数が増えることに関して、【期待すること】【不安に感じること】について、あてはまるものをそれぞれ2つまで選んでください。（複数回答可）

【期待すること】



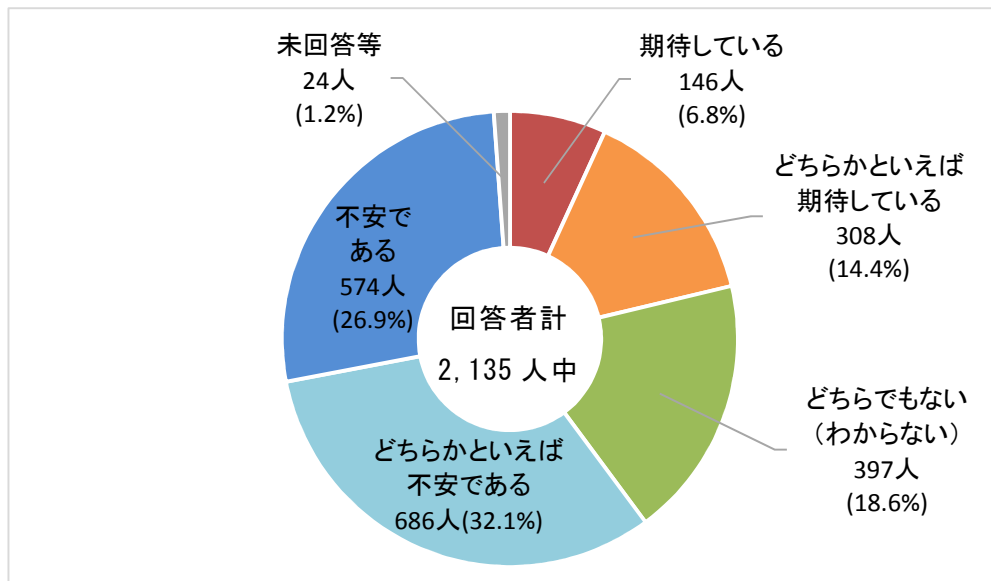
期待することでは、「子ども達がたくさんの友達と出会い、切磋琢磨する機会が増える」など、子ども達の人間関係が豊かになることを期待する人が約半数を占め、最も多かった。ついで部活動の活発化に期待する人が約4割、「同じ教科の先生が増えることで、子ども達が自分の理解度に合った学習形態が選択できる」など、学習環境の向上を期待する人が約3割と続いた。

【不安に感じること】



不安に感じることでは、「何か問題があった時に、先生が気づきにくいのではないかと思う」という、学校でのトラブルへの対応に対して不安を感じる人が約6割を占め、最も多かった。ついで「一人ひとりの子どもに合った、きめ細やかな対応ができなくなるのではないかと思う」を選んだ人が約半数、「大人数になると、子ども達の人間関係などに混乱を招くのではないかと思う」を選んだ人が約4割と、生徒指導や学習指導、子ども達の人間関係に対して不安を感じるという人が多かった。

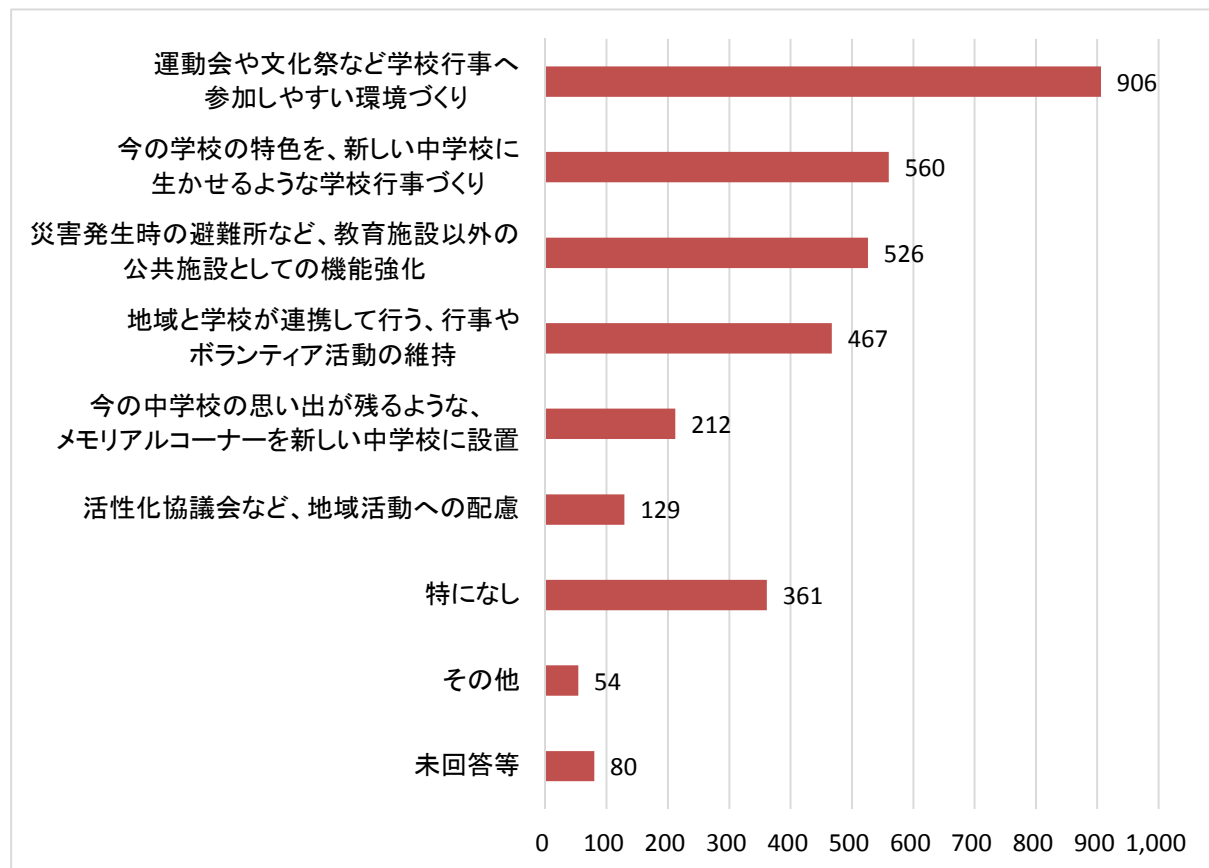
問6 1学年あたりのクラス数が増えることについて、期待と不安のどちらの方が大きいですか。



「期待している」、「どちらかといえば期待している」が約2割、「どちらかといえば不安である」、「不安である」が約6割を占めており、1学年あたりのクラス数が増えることに対し、不安に感じている保護者が多いことが分かった。

問7 新しい中学校を作るにあたり、地域との関係については、以下のことに取り組んでいく予定です。特に力を入れてほしいものを2つまで選んでください。

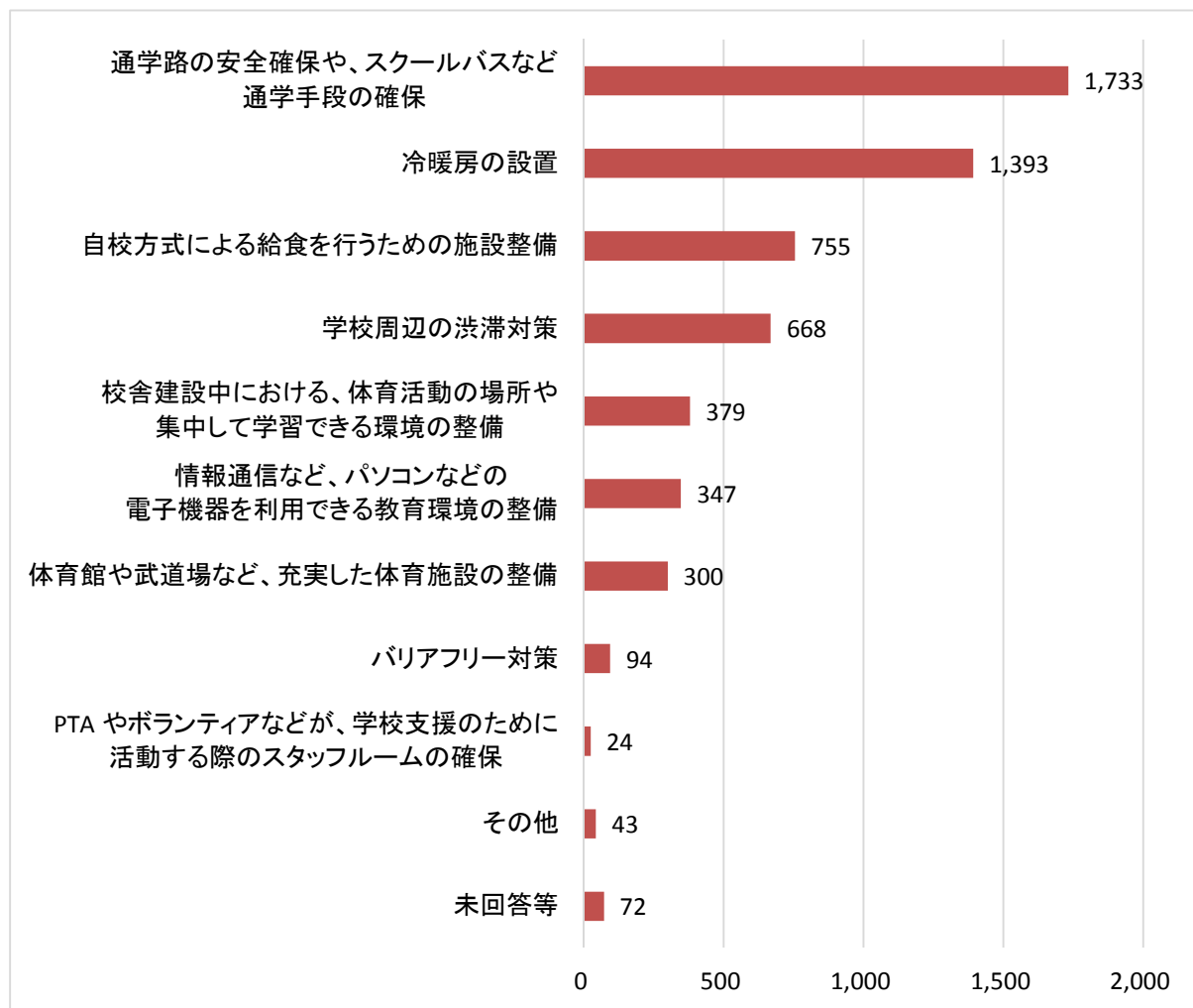
(複数回答可)



「運動会や文化祭など学校行事へ参加しやすい環境づくり」など、学校再編後も保護者や地域住民が学校行事に参加しやすい環境づくりに力を入れてほしいと望んだ人が約4割を占め、最も多かった。ついで、「今の学校の特色を、新しい中学校に生かせるような学校行事づくり」「災害発生時の避難所など、教育施設以外の公共施設としての機能強化」など、今の学校の特色を生かした学校行事づくりや、避難所など公共施設としての機能強化に力を入れてほしいと望んだ人が5分の1超と多かった。

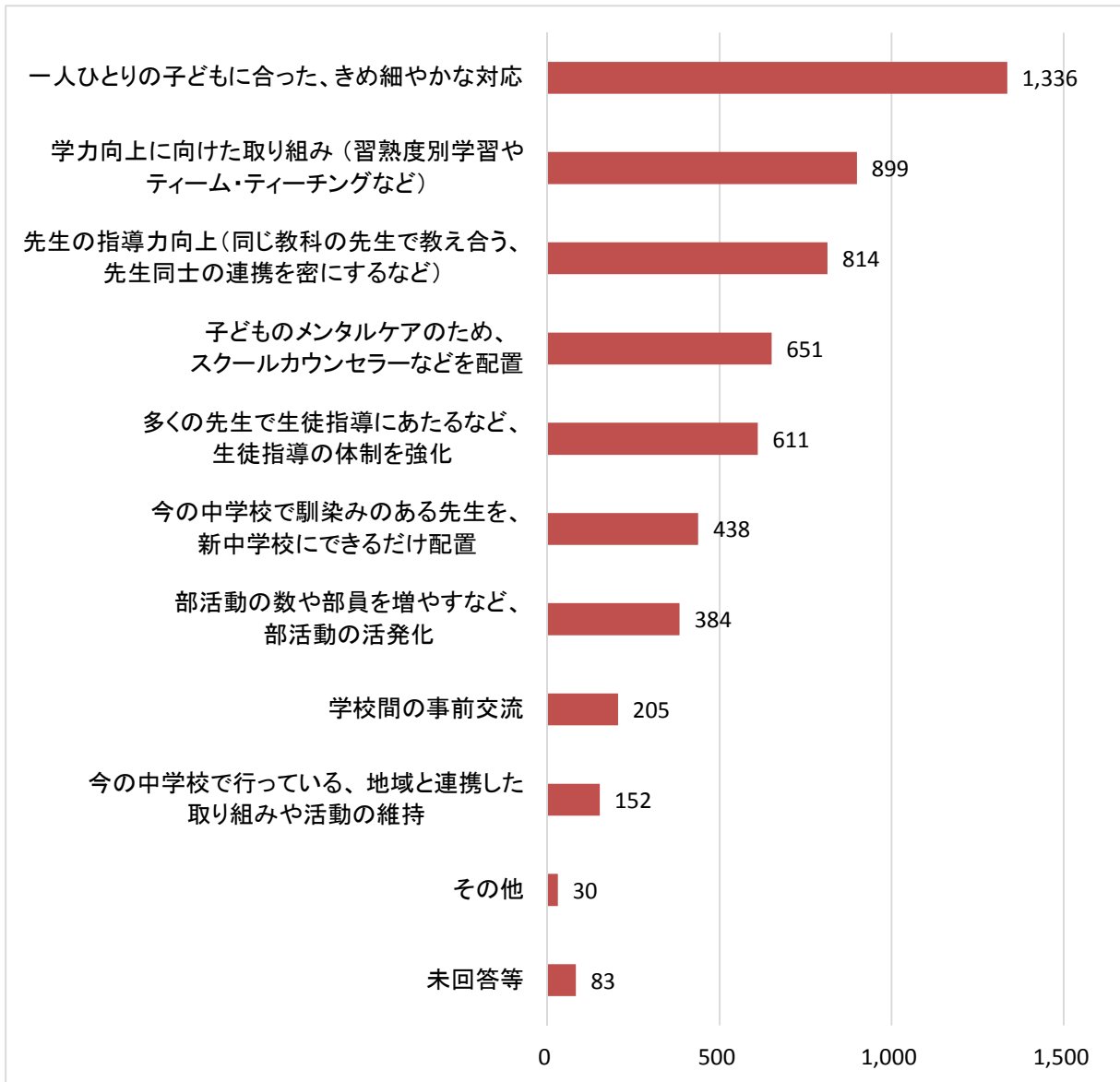
問8 新しい中学校を作るにあたり、ハード面（校舎や体育館、通学路など）およびソフト面（教育方針や生活指導、地域との関係など）については、以下のことに取り組んでいく予定です。【ハード面】【ソフト面】について、特に力を入れてほしいと思うものをそれぞれ3つまで選んでください。（複数回答可）

【ハード面】



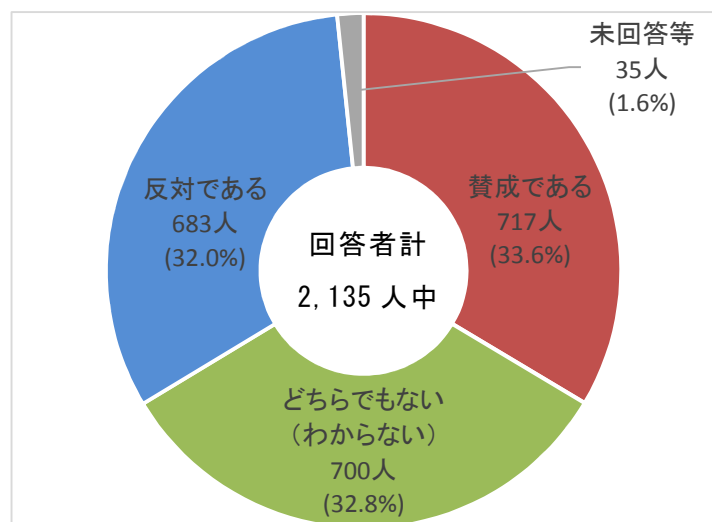
「通学路の安全確保や、スクールバスなど通学手段の確保」など、通学に関することを選んだ人が約8割、ついで「冷暖房の設置」を選んだ人が約6割おり、新中学校のハード面では、この2つについて特に力を入れてほしいという保護者が非常に多いことが分かった。

【ソフト面】



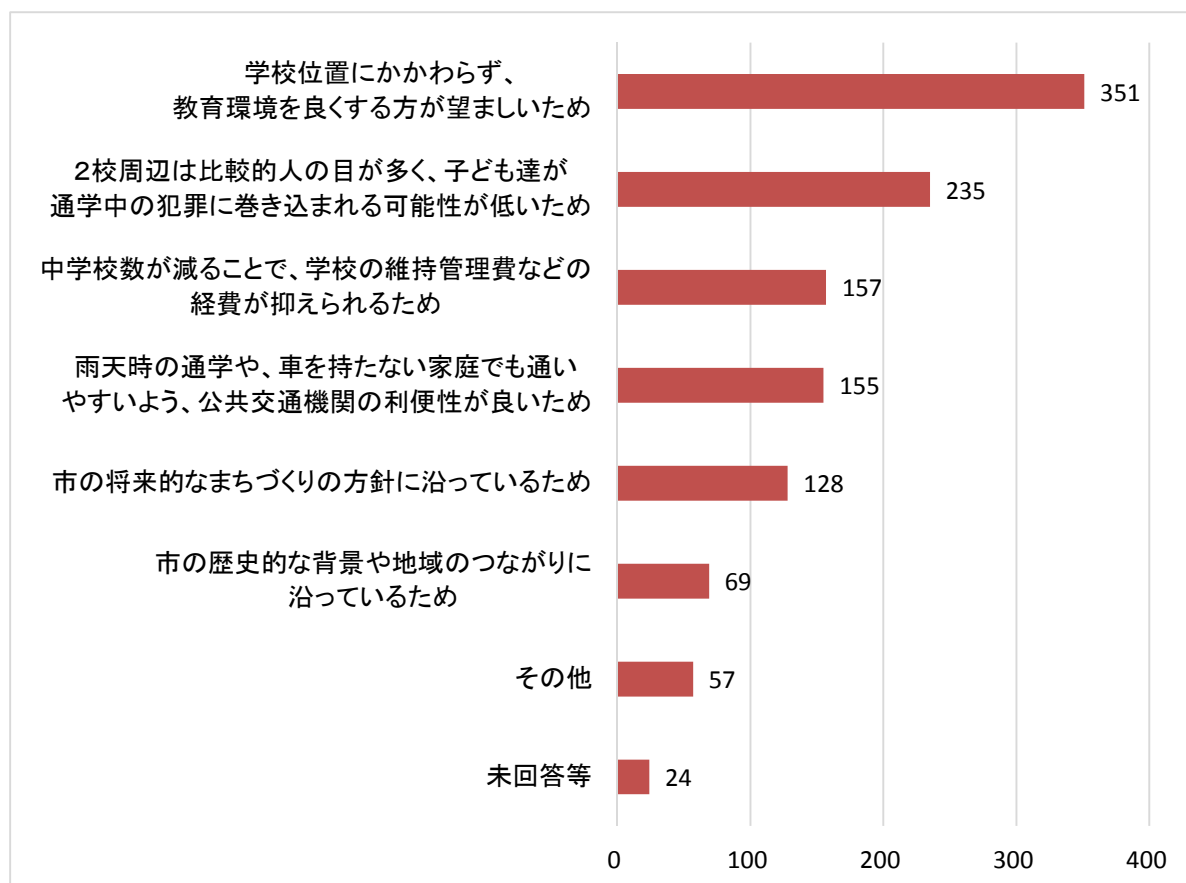
「一人ひとりの子どもに合った、きめ細やかな対応」など、子ども達一人ひとりに合った生徒指導や学習指導を選んだ人が約6割と最も多かった。ついで「学力向上に向けた取り組み（習熟度別学習やチーム・ティーチングなど）」「先生の指導力向上（同じ教科の先生で教え合う、先生同士の連携を密にするなど）」など、学習面に関することを選んだ人が約4割と続いた。

問9 「田川市新中学校創設基本計画（案）」では、猪位金学園を除く、市内7中学校をすべて廃止し、現在の伊田中学校と後藤寺中学校の敷地に新たに2校の中学校を創設することとしています。現在の伊田中学校と後藤寺中学校の敷地に新たに2校の中学校を創設することに賛成か反対か、あてはまるものを選んでください。



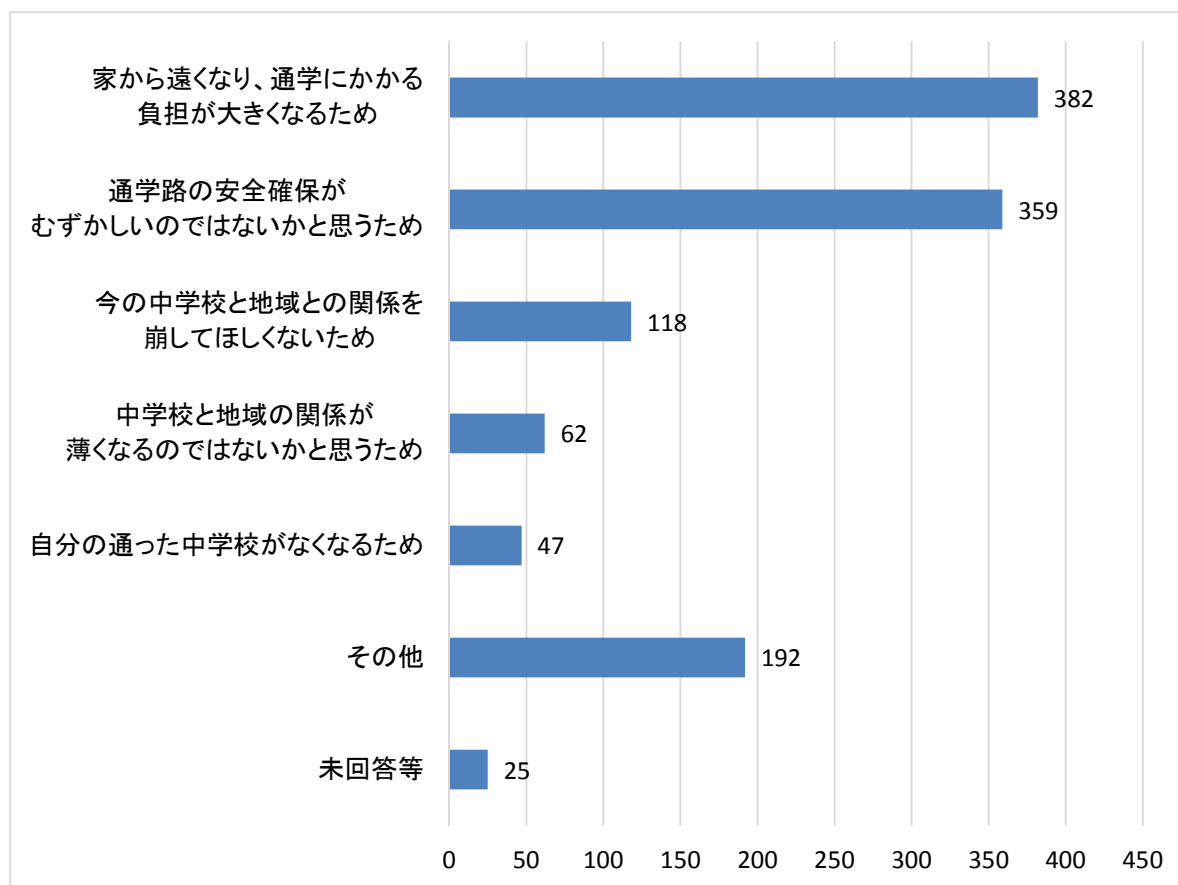
「賛成」「反対」「どちらでもない」は同程度であった。しかし、最も多かったのは「賛成」である。ついで「どちらでもない」、「反対」の順に多かった。

問10 前問（問9）で「賛成である」を選んだ方におたずねします。選んだ理由について、あなたの考えに近いものを2つまで選んでください。（複数回答可）



問9で「賛成である」を選んだ人のうち、「学校位置にかかわらず、教育環境を良くするほうが望ましいため」など、学校再編による教育環境の向上を賛成理由に選んだ人が約半数を占め、最も多かった。ついで、約3割の人が「2校周辺は比較的人の目が多く、子ども達が通学中の犯罪に巻き込まれる可能性が低いいため」など、通学面の安全性を賛成理由に選んだ。

問 1 1 前々問（問 9）で「反対である」を選んだ方におたずねします。選んだ理由について、あなたの考えに近いものを 2 つまで選んでください。（複数回答可）



問 9 で「反対である」を選んだ人のうち、約 6 割が「家から遠くなり、通学にかかる負担が大きくなるため」、「通学路の安全確保がむずかしいのではないかと思うため」など、通学に関することを反対理由に選び、最も多かった。

【問 1 1 における「その他」の主な意見】

- ・ 2 校に絞らず、3 校という選択はできないのか
- ・ 人数が増えすぎて、いじめなどの問題が出たときに対処できなくなりそう
- ・ 多くの教員、多くの生徒では、一人ひとりに目が届くのか心配だ
- ・ 生徒数が大幅に増えることにより、生徒間のトラブルの時など、すぐに対応することができないと思うため
- ・ 子ども達の間人間関係が心配だ